



## 初の試み…田植え

地域の方から、水稻の苗をたくさんいただきました。というわけで、放課後等デイサービスと児童発達支援の子どもたちを中心に、「田植え」を行いました。田植えと言っても本格的な田んぼではありません。田んぼでどろんこにならないようにと考えて、発泡スチロールに土と水を入れて、簡易田んぼを用意しました。この小さくてか細いイネが育って、やがてお米が実ることを聞いて、子どもたちは興味津々でした。積極的に苗を手にして、田植えに挑戦しました。何でもまずはやらせてみるのが大切ですね。地域の方の温かい気持ちに感謝します。祈る豊作。



## 地域貢献活動

子どもたちが一生懸命塗っているのは、アクリル絵の具です。これは水梨地区のゴミ収集所の壁面を飾る絵を描いています。そのため

普通の水彩絵の具ではなく耐水性のあるアクリル絵の具を使っています。大石倉地区の自治会長さんから依頼があったのですが、自分たちでできる地域貢献ということで、取り組んでいます。子どもたちの負担にならないように、一人一人の分担は少しずつですが、みんなの力を合わせた作品がゴミ収集所の壁になる日を楽しみにして、みんなで張り切っています。

## 大島地区の民生委員さんが訪問

6月12日(月)に大島地区の民生委員の皆さんが、ご自分たちの研修の一環として、いっぽを訪問されました。



普段は、地域の中で支援に取り組んでいる民生員の方々ですから、皆さん、真剣な表情で見学なされていました。研修としてお役に立てれば良かったのですが、地域内の支援だけでなく、研修もなさっていることに頭が下がりました。なお、先月には、面瀬地域の民生委員の方々も研修でいっぽを訪れています。

さらに、6月16日(金)には、なんとベトナムからのお客様もいらっしゃいました。これは、市長への表敬訪問のために気仙沼を訪れた皆さんで、時間の合間にいっぽに立ち寄ったものです。いっぽを訪れる方は多いのですが、外国の方は初めてだと思います。



## 順調に生育中

いっぽ畑の野菜が順調に育っています。6月17日には、畑の草取りなどの手入れを行いました。

また、ジャガイモの生育状況を確認するために、

ちょっとだけ掘ってみました。時期が早いためはまだ小粒でしたが、土の中からはたくさんのいもが出てきました。掘ったいも

は、「キューピー財団」からいただいたガスコンロで茹でて、3時のおやつにみんなでいただきました。塩加減が微妙に良くて美味しくいただきました。満足。



## 水梨キッズかふえ 6月25日(日曜日) 10:00~12:00

～子どもも大人も楽しく遊ぼう～  
会場:旧水梨小学校 参加費:無料 飲み物と上靴は持参  
《主な内容》

モルック：点数が書いてある木の棒を何本か立て、それに木の棒を投げて点数を競うフィンランドの遊び。アウトドアなどでブームらしいです。  
バウンサー：空気を入れてふくらませた大型遊具。すべり台などにもなるが、柔らかいので安心。  
手作りポップコーン、ばっば手作り野菜のバザー  
読み聞かせのお部屋もあります。絵本がたくさん。  
感染対策をしっかりとっていっばい遊びましょう！